

～ 今月の図書案内 ～

GW は楽しく過ごせましたか？

先日、2024 年本屋大賞が発表されましたが、図書館にはノミネート作がすべて揃っているので、この機会にぜひ読破してみてください。

★図書館からのおすすめ本

「成瀬は天下を取りにいく」 宮島 未奈

今年の本屋大賞の受賞作。中2の夏休み初めに突然、成瀬が「コロナ禍に閉店する西武大津店に毎日通い、中継に映る」と言って、実行に移したり、M-1 に挑んだり、実験のため坊主頭にしたり、200 歳まで生きると堂々宣言したり…。全力で我が道を突き進み、予測不能な彼女から目を離せない！続編「成瀬は信じた道をいく」と合わせて読んでみたい。

「シャーロック・ホームズの凱旋」 森見 登美彦

舞台はヴィクトリア朝京都。名探偵で有名なホームズは、スランプに陥っていた。相棒のワトソンはスランプを脱出させるため手を尽くすが、過去に解決できなかった事件に手がかりがあるのではと考え、その事件を調べる。しかしそれは「非探偵小説的な冒険」の始まりだった。著者独特の不思議な世界観に惹き込まれてしまう、一風変わったファンタジー小説。

「老神介護」 劉 慈欣

突然、空に現れた宇宙船から地球に降り立った神々は、みすばらしい姿で「われらは神じゃ。この世界を創造した労に報いると思って、食べものを少し分けてくれんかのう」と言って、老後を地球で暮らすことを望む。表題以外にも、恐竜と蟻の話、地球を貫くトンネルの話…凄い発想で、とんでもない設定からシリアス？！少し不思議な SF 短編集。

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開館時間 8:35～16:45（色つきの日は閉館日 予定は変更することもあります）

「追読人間臨終図巻 芸術家編」

山田 風太郎 原作 / サメマチオ 漫画

有名人が死ぬ場面に焦点を当てた、山田氏の著作を漫画化した第三弾。今回は芸術家を扱っています。82 歳で家出を決行するトルストイ、「六十、七十は鼻たれ小僧、男盛りは百から百から」といった言葉を残し 107 歳まで生きた木彫の平櫛田中（ひらぐし でんちゅう）など、それぞれの人生模様がわかり、偉人の意外な一面が垣間見えます。

「世界の映画の舞台&ロケ地」 地球の歩き方編集部

映画やアニメを観ながら「これはどこ？」「この建物は？」と疑問に思うことはありませんか？ そんな時におすすめのガイドブック。422 作品の物語の聖地や旅の雑学を紹介していて、地域別・作品別から検索できる。ジブリ作品やハリー・ポッターなど、不朽の名作から最新映画まで網羅しているので、読むだけでワクワクし、旅のきっかけにも…。

「ざんねんなクルマ事典」

片岡 英明 監修 / ベストカー編集部 編集

期待されたものの、失敗したクルマを紹介。時代に合わない、デザインが良くないなど単純なものから、作るほど赤字になる（ホンダ/初代インサイト）、おしゃれなデートカーとして売り出したのに、走り屋に愛された（日産/5代目シルビア）など、予想外の理由で「ざんねん」になったものも多くあります。ざんねんではあるけれども、どこか魅力のある車の数々を楽しめます。